

イトーヨーカドーのCSRアクション

いいまちサミット 八王子

認知症に対する理解を深める



萩野 憲太郎

八王子店
管理統括マネージャー

11月3日文化の日、八王子市学園都市センターにて「eまちサミット」が開催されました。「認知症になってもみんなが笑顔になるまち」をテーマとし、実際に認知症当事者の方も参加され、八王子市内の取組共有やトークセッション、認知症カフェなどが実施されました。



だれもが安心して出歩けるまちづくりを目指し実践している、岩手県滝沢市のスローショッピングの事例や八王子市図書館の取り組み、また若年性認知症と診断された当事者の方からは、ご自身の体験談や思いなどをお話いただきました。

参加者全員が当事者意識をもって、認知症になっても住み続けられる街づくりについて考えるよい機会となりました。

イトーヨーカドー八王子店からは、昨年から継続的に実施している地域包括センターや当事者、デイサービスの方との取組みをお話しました。最近では当事者の方の練り歩きから、店舗の表示を見直した事例もお伝えいたしました。イトーヨーカドーはこれからも、地域のすべての方がお買い物しやすい店舗の実現に励んでまいります。



関連情報

「八王子eまちサミット | 認知症フォーラムドットコム」
https://www.ninchisho-forum.com/eyes/machinaga_227.html